

令和3年度特定保険医療材料価格調査（材料価格本調査）

全体の平均乖離率：約 3.8%

分野別の乖離率（医科、歯科、調剤の別）及びその数量シェア

乖離率： 医科材料 約 4.3%

歯科材料 約 -2.1%

調剤 約 -8.6%

数量シェア： 医科材料 約 19.4%

歯科材料 約 5.1%

調剤 約 75.5%

調査客体数・回収率

販売サイド調査：調査客体数 5,306 客体（回収率 約 68.8%）

購入サイド調査：調査客体数 3,637 客体（回収率 約 59.9%）

注1）令和3年5～9月取引分（ただし、ダイアライザー、フィルム、歯科材料、保険薬局調査分は令和3年9月取引分のみ）について、

報告があったもの

（材料価格×販売数量）の総和 - （実販売単価×販売数量）の総和

注2）平均乖離率は右の式で算出（材料価格は令和3年9月時点のもの）

（材料価格×販売数量）の総和

注3）過去2回分の実績

注4）医薬品卸売販売業者6社から独立行政法人国立病院機構等（九州地区）

への販売データについては、念のため、除外して算出している。

	前回（令和元年度）	前々回（平成30年度）
平均乖離率	5.8%	4.2%